

平成20年度 国からの受託・補助事業一覧

事業名	委託元	受託額(千円)	業務内容
繊維複合材料の発展型及び基礎的強度試験法の標準化における基礎的強度試験法の標準化	経済産業省	3,447	基礎的強度試験法の調査及びISO原案作成 ・ラウンドロビン試験の実施及びISOへ標準化提案
合計		3,447	

国からの補助金・委託費の年間収入比率	6%
年間収入額	61,429千円

委託費支出明細書

1. 委託費の名称	平成20年度産業技術研究開発委託(繊維複合材料の発展型及び基礎的強度試験法の標準化)の内 基礎的強度試験法の標準化		
2. 事業の目的及び内容			
(1)目的	本事業は、代表的なFRPの基礎的試験法について、国内の産官学の機関によるラウンドロビン試験を実施して試験法評価を行い、JIS化を実施する。また、既JIS化試験法、JIS化完了試験法等を、樹脂系複合材料の国際標準化を所掌するISO/TC61/SC13委員会へ標準化提案することを目的とする。		
(2)具体的な内容	<p>実施項目の具体的内容</p> <p>ISO 14125(繊維強化プラスチック曲げ特性の求め方)の問題ある規定内容について、RRTによる確認と対処方法の策定を行った。平成20年度はGFRPを中心に一部CFRPを含めたRRTを行う準備を完了した。</p> <p>RRTによる問題点の確認と対処方法の策定</p> <p>支持点半径、荷重点半径の違いによる曲げ特性の変動の確認しつつあり、特にGFRPを中心とし準備体制を整えた。代表的なCFRPも含める方向で検討を重ねた。平成19年度に実施したCFRPのL/hに関するRRTを追加実施につき協議した。</p> <p>得られたRRTの結果から問題点の対処方法を策定した。</p> <p>複合材料基礎的強度試験法標準化実行委員会</p> <p>RRTの結果を基に標準化原案を作成した。</p> <p>ISO曲げ特性の求め方の規格原案の作成準備した。</p> <p>今年度のISO国際会議において規格原案の提案に向けたプレゼンテーションを行い各国に具体的理解を求めた。</p> <p>報告書の作成</p> <p>本年度の研究成果について、報告書に取りまとめた。</p> <p>国際標準化への対応</p> <p>① 2008年のISO 14125の定期見直し投票時に、修正箇所のコメントを付けて改正提案投票を行った。</p> <p>② TC61/SC13/WG2 オーランドISO/TC61(プラスチック)の年次大会に於いて日本からの改正提案説明を行った。</p>		
3. 委託先の公益法人名称	社団法人 強化プラスチック協会		
4. 委託費支出実績額	3,447	千円 (A)	
5. 委託費における管理費			
(1)人件費	480	千円	
(2)一般管理費	155	千円	
(3)その他の管理費			
	内 容	金 額	
		千円	
		千円	
	合 計	千円	
	合 計	635	千円
6. 外部への支出			
(1)外部に再委託されているものに関する支出			
	支 出 内 容	支 出 先	金 額
			千円
			千円
			千円
			千円
	合 計		千円 (B)
(2)(1)以外の支出			
	支 出 内 容	支 出 先	金 額
	委員会費	委員会委員	166 千円
	物品購入費(試験片製作)	三菱レイヨン(株)	714 千円
	外注費	日本ユピカ(株)他	1,050 千円
	旅費	HIS	264 千円
	報告書作成費	日本印刷(株)	618 千円
			千円
	合 計	2,812	千円
7. その他			
	内 容	金 額	
		千円	
		千円	
	合 計	千円	
8. 再委託の割合			% (B/A)